

GEMStartup TOKYO 募集説明会 Q&A

カテゴリ	質問	回答
参加条件	自社の競合企業も参加する可能性はあるのか。	業種ごとに参加者数の制限を設けていないため、競合企業同士が参加する可能性があります。なお、参加者はエントリー時に「他の参加者の事業アイデアについて、SNSを含む第三者へ口外しないこと」に同意いただいた方のみとしています。
	新事業創出プラットフォーム参加の場合は一人での参加になるのか。	新事業創出プラットフォームは、個人単位でエントリーいただきますが、同一企業から複数名の応募も可能です。それぞれエントリーいただければ、複数名でご参加いただけます。
併願	現在、事業化アイデアを検討しているが、新事業創出プラットフォームで勉強しながら、事業化プログラムを進めることも可能か。	可能です。新事業創出プラットフォームの講義も著名なメンター陣にご登壇いただき、多くの学びが得られるものとなっております。ぜひ併願でご応募いただければと存じます。
応募締切	応募人数に達した時点で応募期日より前倒しで締切となるのか。	事業化プログラムについては、前倒し締切等は実施せず、期日時点でご応募いただいている方全員を対象に書類審査を行います。新事業創出プラットフォームは応募多数の場合、期日前に締め切ることがあります。
開催場所	会場は毎回異なるのか。おおよその開催場所について教えてほしい。	新事業創出プラットフォーム、事業化プログラムどちらも新橋・電通本社ビル内の会場にて実施する予定です。なお、一部につきましては、23区内他会場にて開催する可能性もございます。
他社との協業	案件によって他社との協業ワークもあるのか、あくまで個人ワークなのか。	カリキュラムによっては、他社との協業ワークも予定しています。
新事業創出プラットフォーム	新事業創出プラットフォームについて、各セッションの間の期間の負担感（別MTG・宿題など）はどの程度か。	新事業創出プラットフォームでは、各セッション間でMTGや宿題が発生することは基本的にございません。各セッションの講師によっては宿題を課す可能性もございますが、あくまでご自身の負担のない範囲で取り組んでいただければと存じます。
	模擬ピッチの内容は本プログラム参加者間のみで公開されるのか。あるいはWEBなどで一般公開されるのか。	模擬ピッチの内容は、参加するメンター、プログラムご参加者間のみで公開されます。なお、参加者はエントリー時に「他の参加者の事業アイデアについて、SNSを含む第三者へ口外しないこと」に同意いただいた方のみとしています。
事業化プログラム	事業化プログラムの個別メンタリングはカリキュラムに記載されているとおりの内容で実施するのですか。また、毎回別のメンターがつくのか。	参加者の進捗状況やニーズにあったサポートを行うため、完全にカリキュラム通りに進めるのではなく、参加者とメンターにて個別で策定した年間のスケジュールや各フェーズごとの進捗状況や新たに発生した論点にもとづいて柔軟に進めていきます。また、期間中は同一のメンターによるサポートを予定しています。
	マッチングは本プログラム参加者以外も参加するのか。こういった範囲でマッチングを行うのか。	マッチングの目的は大きく2つあり、事業の実現を目的とした協業者とのマッチングと資金援助を目的とした投資家とのマッチングです。本プログラムにメンターとしてご参加いただくVCの方を始め、協業可能性のある企業様や事業アイデアにご興味を持っていたいただいた投資家の方にご参加いただく想定です。
	事業化プログラムに応募し、最終的に社内起業となった場合、以降事業化において本プログラムの運営や東京都との制約はあるか。	事業化において、東京都との制約は発生いたしません。
機密情報の取り扱い	社内のシーズなど機密情報を出せない場合にプロジェクトをどのように進行させていけばよいのか。	機密情報については、プログラム内で必要な範囲で情報を開示いただければと存じます。また、事業化プログラムにご参加の場合は、担当メンターとの個別メンタリング内のみにとどめる等、参加者様のご事情にあわせてご相談ください。